

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

最先端の光をまとい、鳳凰堂は美しく羽ばたく。



「古都京都の文化財」として1994年に世界遺産に登録された、京都府宇治市の「平等院鳳凰堂」。
このたびの平成の大改修で、鳳凰堂を荘厳する新しい光として東芝はLED照明を納入しました。
水面に映り込むその美しい姿から「水と光の宮殿」とも言われる鳳凰堂。
創建当初の金色の鳳凰、丹土色の柱、堂内の阿弥陀如来など、その審美性を照明で追求し、また未来に残していくために、
東芝はシステムや照明デザイン、照明器具などの技術すべてを総合的に駆使しています。
東芝のLED照明はその技術力で、世界の至宝をより美しく照らし、人と環境に調和したあかり文化に貢献します。



LED投光器 (カスタム商品/平均演色評価数Ra95 色温度3,000K)

世界遺産「平等院鳳凰堂」を美しく照らします。LEDは東芝。